

お知らせ



岡山県立博物館

担当者

馬野、内池

電話番号

内線：5015
直通：086-272-1178

岡山県立博物館 テーマ展

「注文打ち ～武将のために作られた刀～」を開催します

「注文打ち」は、主に武将やその家臣の注文に応じて作られた日本刀を指す言葉で、現代のオーダーメイドに相当します。大量生産品と異なり、より優れた技術や材料をもって一口ずつ念入りに鍛えられた注文打ちは、武将たちにとっても刀工たちにとっても、特別なものでした。

今回のテーマ展では、戦国時代の岡山で長船派の刀工が武将たちのために作り上げた注文打ちの薙刀1点、刀7点を展示します。また、注文主であった浦上氏や宇喜多氏についても取り上げ、刀鍛冶と戦国武将とのつながりを紹介します。ぜひ取材にお越しく下さい。

記

- 1 会 期 令和7年3月20日（木・祝）～5月6日（火・休）
- 2 開館時間 午前9時30分～午後5時 【3月30日まで】
午前9時～午後6時 【4月1日から】
- 3 休館日 毎週月曜日
- 4 入館料 大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料 【3月30日まで】
大人260円、65歳以上130円、高校生以下無料【4月1日から】
- 5 関連行事 学芸員による展示解説
【刀 剣】3月22日（土）、4月12日（土）、5月3日（土・祝）
【古文書】3月29日（土）、4月19日（土）
※申込不要、各日午後2時～3時開催
- 6 その他 詳細については、別添チラシ及び岡山県立博物館HPをご覧ください。

令和6年度春季展1 テーマ展⑦

注文打ち

〜 武将のために作られた刀 〜

MON-FRI
3・20 (木・祝) — 5・6 (火・振替休日)

「注文打ち」は、主に武将やその家臣の注文に応じて作られた日本刀を指す言葉で、現代のオーダーメイドに相当します。大量生産品と異なり、より優れた技術や材料をもって一口ずつ念入りに鍛えられた注文打ちは、武将たちにとっても刀工たちにとっても、特別なものでした。

今回は、戦国時代の岡山で長船派の刀工が武将たちのために作り上げた注文打ちを展示するとともに、注文主であった浦上氏や宇喜多氏についても取り上げ、刀鍛冶と戦国武将とのつながりをご紹介します。

薙刀 銘 備前国住長船次郎左衛門尉藤原勝光 同与三左衛門尉祐定

為宇喜多和泉守三宅朝臣能家作之 永正十八年二月吉日

会場 岡山県立博物館 2階展示室
開館時間 [3月31日まで] 午前9時30分～午後5時
[4月1日から] 午前9時～午後6時
入館料 大人250円、65歳以上120円、
高校生以下無料
*[4月1日から] 大人260円、65歳以上130円

学芸員による展示解説 *申込不要・各日午後2時～3時

【刀剣】3月22日(土)、4月12日(土)、5月3日(土・祝)
【古文書】3月29日(土)、4月19日(土)

休館日 3月24日(月)・31日(月)、
4月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5
TEL 086-272-1149(代表) FAX 086-272-1150
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

